

「メタバースを活用したオンライン学習支援等業務」質問への回答

| 質問者 | 番号 | 質問内容 | 備考 | 回答 |
|-----|----|---|--|---|
| A | 1 | メタバース空間の「2D形式」とは、具体的にどのような表現レベルを求めているのか（例：oViceのような完全平面上のレベルで良いのか？） | 仕様書P2 2.（2）その他の設定 | 完全平面上で行うことを想定しています。 |
| | 2 | 神戸市として過去に使った同様のメタバースのプラットフォームはあるか | 仕様書P2 2.（2）その他の設定 | 現在本市が運営しているメタバース空間「こうべっ子 みらいポート」がございます。 |
| | 3 | 「こうべっ子 みらいポート」の図案活用可とあるが、既存データの提供はあるか？ | 仕様書P2 2.（2）その他の設定 | 「こうべっ子 みらいポート」で使用していません、画面の提供を想定しております。 |
| | 4 | ホームルーム教室の「最大100名参加」は同時入室か？同時ライブ視聴数なのか？ | 仕様書P2 2.（1）部屋の設置 1 ホームルーム教室 | 同時入室を想定しています。ただし、委託事業費の範囲内で100名を超えることが可能であれば、この限りではありません。 |
| | 5 | 同室入室で100人が入っている際には他の参加者の情報は見えても良いのか？ | 仕様書P2 2.空間の構築 | 個人情報に抵触するものは見えないことを想定しています。 |
| | 6 | その場合はどの程度までのプライバシーを確保する必要があるのか。（氏名/学年など？） | 仕様書P2 2.空間の構築 | 氏名、学年などは個人情報に抵触するため、プライバシーの確保が必要です。児童生徒はニックネームをつけ、それが他の利用者に見えることを想定しています。 |
| | 7 | 授業は全学年共通のライブ授業と学年別動画学習、個別オンデマンド学習の3形式が必要だが、動画の制作本数や仕様の詳細（尺、納品形式など）は？ | 仕様書P3 4.（2）学習支援 ③個別に取り組むオンデマンド学習 | 動画制作本数に上限は定めておりませんが、多様な児童生徒に対応する意味でも多くの制作本数があることが望ましいです。また、各学年カリキュラムに則った動画学習、個別に取り組むオンデマンド学習を適切に網羅して頂くことを想定しています。納品形式についてはGIGA端末で再生できるものをご準備ください。詳しくは「西日本電信電話株式会社 兵庫支店 ビジネス営業部 社会基盤営業担当」に確認をお願いします。 |
| | 8 | オンデマンド学習用の動画は神戸市から支給されるのか。 | 仕様書P3 4.（2）学習支援 ③個別に取り組むオンデマンド学習 | 支給はありませんので、受託者において学習用動画をご準備ください。 |
| | 9 | オンデマンド学習用の動画の支給頻度と年間通しての本数を教えてください。 | 仕様書P3 4.（2）学習支援 ③個別に取り組むオンデマンド学習 | 支給頻度や年間を通しての本数については具体的に定めておりません。各学年のカリキュラムに則った動画学習、個別に取り組むオンデマンド学習を適切に網羅して頂くことを想定しています。 |
| | 10 | GIGA端末でYoutubeは見れないとのことだが、どの動画プラットフォームであれば見れるのか指標はありますか？ | 仕様書P3 4.（2）学習支援 | 指標はございません。 |
| B | 1 | 委託仕様書のP4に「週3日（月曜、水曜、金曜）開室し、10時から15時までの利用とすること。」と記載がありますが、支援員の配置は昼休憩の12時～13時を除く1日4時間の配置で認識合いますでしょうか？ | 仕様書P4 7.開室日時 | 多様な児童生徒が利用するため、開室時間中はどの時間帯でも支援員が対応できる体制を想定しています。 |
| | 2 | 委託仕様書のP3の以下について支援員と相談員の役割の違いは何でしょうか？ 児童生徒と支援員または相談員による一対一の相談を行うこと。なお、相談員は本市のスクールカウンセラーが担う。 保護者と支援員または相談員による一対一の面談を行うこと。なお、相談員は本市のスクールカウンセラーが担う。 | 仕様書P3 4.（3）相談支援 | 支援員は全学年での一斉授業を実施するとともに、児童生徒からの質問や相談への対応、児童生徒の継続的な利用を促すためのコミュニケーションや声かけ、児童生徒同士のトラブル等への対応を行う者であり、小中学校における担任の役割です。相談員は心理的・臨床的に具体的な助言をしていただける、小中学校におけるスクールカウンセラーの役割です。 |
| | 3 | ID数について質問です。委託仕様書のP3に「本市教育委員会の担当職員が神戸市教育情報基盤サービス（KIIF）を用いて自由に参加できるものとする」とありますが、何名の担当職員が参加される想定でしょうか？ | 仕様書P3 5.利用者 | 担当職員は1名を想定しています。 |
| | 4 | 委託仕様書のP3記載の全学年共通の一斉ライブ授業の内容に「対面授業を実施」とありますが、ライブ授業を行う者と児童生徒が物理的に同じ場所に集まり実施する授業でしょうか。その場合、実施場所はどちらを想定しておりますでしょうか。 | 仕様書P3 4.（2）学習支援 ①全学年共通の一斉ライブ授業 | 双方向の授業のことで物理的に同じ場所に集まり、実施することは想定しておりません。 |
| | 5 | 委託仕様書のP4のKOPの開室後に新たな利用者の受付はある場合、利用申請の受付は貴市にて実施する想定でよろしいでしょうか。 | 仕様書P4 6.利用者IDの付与 | お見込みのとおり、本市で受付いたします。 |
| | 6 | 委託仕様書のP5に「KOP内での会話（チャット及び音声）について、システム内に記録を保存しない仕様とすること」とありますが、チャットの内容が残らない形にした場合、「児童生徒の活動記録を残せない」「万が一トラブルが起きた際に管理者で確認が取れない」といった点も残りますが、管理者のみチャットの記録を確認できる形にさせていただくことは可能でしょうか。 | 仕様書P5 10.個人情報の取扱い | 記録が残らないことを想定しており、「管理者のみチャットの記録を確認できる形」は考えておりません。 |

| | | | | |
|---|---|---|--|---|
| C | 1 | 2. (1) 部屋の設置 GIGA 端末から使えないツールについて、Youtube 以外に制限 ありますでしょうか。 特に、Google フォーム、SLACK、Vimeo の利用制限の有無に ついてお伺いしたいです。 | 仕様書P3 4. (2) 学習支援 | GIGA端末におけるGoogle フォーム、SLACK、 Vimeo は利用制限をしております。 |
| | 2 | 3. 支援員の配置 ホームルームなどを実施する小規模クラスを作る場合、 学年単位ではなく、学年縦割りでクラスを編成しても良いで しょうか。 | 仕様書P2 3.支援員の配置 | ホームルーム教室は全学年で一斉ライブ授業を 想定しています。また、学習室は各学年の教室が あることを想定していますので、学年縦割りでク ラスを編成することは想定していません。 |
| | 3 | 4. (2) 学習支援 「学習支援②各学年カリキュラムに則った学習動画」の実装に ついて、「学習室」に系統的な学年ごとの学習動画のリンク を設置、子どもたちは動画のリンクをクリックして、視聴す る」という利用導線で、神戸市様の仕様を満たすと理解して良 いでしょうか。また、Vimeo の動画は神戸市GIGA 端末のブラ ウザから閲覧は可能でしょうか。 | 仕様書P3 4. (2) 学習支援 ②各学年カリキュラムに則った動画学習 | GIGA端末におけるVimeoの動画 は利用制限をし ております。 |
| | 4 | 4. (2) 学習支援 「学習支援③個別に取り組むオンデマンド学習」に関して、 「利用時間を限定して視聴できる」とありますが、ログインID ごとで利用制限をかけず、 利用時間を確認、関係者に共有し、学習時間の改善に向けたア ドバイスをする等に繋げる対応でも良いでしょうか。 | 仕様書P3 4. (2) 学習支援 ③個別に取り組むオンデマンド学習 | 10時から15時の間のみの利用を想定しておりま す。 |
| | 5 | 6. 利用者IDの付与 保護者や児童生徒へのID の発行受付・移譲などの業務は機微な 個人情報が含まれることが想定されますが、どこまでを委託者 業務とすることを想定されていますでしょうか。 | 仕様書P4 6.利用者IDの付与 | 発行受付は受託者業務を想定しております。移譲 については神戸市が受付することを想定しており ます。 |
| | 6 | 7. 開室日時 週3 日の開室時間中の時間割について、想定している組み があれば教えてください。 子どもたち個々人の学習進度に基づく自由進度学習を想定して 良いでしょうか。 | 仕様書P4 7.開室日時 | 10時00分から10時20分 登校 10時20分から11時00分 1 時間目 国語 11時15分から11時55分 2 時間目 数学 11時55分から13時00分 昼休憩 13時00分から13時40分 3 時間目 社会 13時55分から14時35分 4 時間目 選択 14時35分から15時00分 放課後 といった時間割を作成して児童生徒を導いていく ことを想定しており、自由進度学習は考えており ません。 |
| | 7 | 9.説明会・体験入学実施 内容の問い合わせ、申込の受付、利用申込については、機微な 個人情報を扱うことが想定されますが、今回の委託範囲でし ょうか。(フォーム作成などの設計は可能ですが、問い合わせ対応 等は教育委員会側でされる想定でしょうか。) | 仕様書P4 9.説明会・体験入学の実施 | 問い合わせ、申込の受付、利用申込に関しては受 託者の業務です。移譲については本市が受付する ことを想定しております。 |
| D | 1 | (3) 相談支援、(4) 保護者面談の記録の残し方について想 定していることはあるか？ | 仕様書P3 4. (3) 相談支援、(4) 保護者面談 | 相談支援、保護者面談はスクールカウンセラーが 担当することを想定しており、記録の残し方につ いては本市の様式で残すことを想定しています。 |
| | 2 | 利用者向けリーフレットは印刷対応が必要か？もしくはPDFな どで提出すればよいのか？また、印刷対応が必要な場合は何 部、納品先(送り先)は何カ所を想定しているか？ | 仕様書P4 9.説明会・体験入学の実施 | PDFなどのデータで送付を想定しています。委託 事業費内であれば印刷対応も可能です。 |
| E | 1 | 「評価基準」に記載の「各学年のカリキュラムに沿った適切な 学習動画を配信できるか」という点ですが、これはICTツ ール、オンデマンド教材を用いての実施でも問題ないでし ょうか。 | 実施要領 (別紙) 評価基準 | お見込みのとおりで、問題ありません。 |

| | | | | |
|---|---|---|---|--|
| F | 1 | 【別紙】業務内容 2.空間の構築 (2) その他の設定の「顔出しができる仕様」とは画像でもよいか。 | 仕様書P2 2.(2) その他の設定 | 顔出しが難しい児童生徒には画像も想定はしておりますが、リアルタイムに顔出しができることが望ましいです。 |
| | 2 | 【別紙】業務内容 4.KOPにおける支援内容 (2) 学習支援の「①全学年共通の一斉ライブ授業」に関して、開催回数・頻度の要望はあるか。 | 仕様書P3 4.(2) 学習支援 ①全学年共通の一斉ライブ授業 | 一斉ライブ授業の開催回数・頻度については定めておりません。ただし、登校確認や健康観察等のために一斉ライブを使用することは考えられません。 |
| | 3 | 【別紙】業務内容 4.KOPにおける支援内容 (2) 学習支援の「②各学年カリキュラムに則った動画学習」に関し、動画の作成も業務内容に含まれるか。また、その場合納品する学習コンテンツの量の目安を知りたい。 | 仕様書P3 4.(2) 学習支援 ②各学年カリキュラムに則った動画学習 | 動画作成も業務内容に含まれます。動画制作本数に上限は定めておりません。多様な児童生徒に対応する意味でも多くの制作本数があることが望ましいです。また、各学年カリキュラムに則った動画学習、個別に取り組むオンデマンド学習を適切に網羅して頂くことを想定しています。 |
| | 4 | 【別紙】業務内容 4.KOPにおける支援内容 (2) 学習支援の「③個別に取り組むオンデマンド学習」に関し、動画の作成も業務内容に含まれるか。また、その場合納品する学習コンテンツの量の目安を知りたい。 | 仕様書P3 4.(2) 学習支援 3 個別に取り組むオンデマンド学習 | 動画作成も業務内容に含まれます。動画制作本数に上限は定めておりません。多様な児童生徒に対応する意味でも多くの制作本数があることが望ましいです。また、各学年カリキュラムに則った動画学習、個別に取り組むオンデマンド学習を適切に網羅して頂くことを想定しています。 |
| | 5 | 【別紙】業務内容 4.KOPにおける支援内容 (1) 居場所支援に関し、「KOPが児童生徒の居場所となるよう、支援員は児童生徒とコミュニケーション活動を行うこと。」とあるが、頻度や時間等の目安を知りたい。 | 仕様書P3 4.(1) 居場所支援 | 10時00分から10時20分 登校 10時20分から11時00分 1時間目 国語 11時15分から11時55分 2時間目 数学 11時55分から13時00分 昼休憩 13時00分から13時40分 3時間目 社会 13時55分から14時35分 4時間目 選択 14時35分から15時00分 放課後 といった時間割を作成して児童生徒を導いていくことを想定しており、登校時間や休み時間、放課後などにコミュニケーションを図ることを想定しています。 |
| G | 1 | YouTubeの視聴ができないということだが、オンデマンド学習等で使用するすべての動画の準備は委託事業者負担なのか。 | 仕様書P3 4.(2) 学習支援 | お見込みのとおりです。 |
| | 2 | 配置する支援員の対象とする生徒は、小学4年生～中学3年生か。支援員の業務内容④では、「全学年・全教科対象用動画」と記載しているが、「小学1年生～中学3年生」まで支援員の対象となることを意味するのか。 | 仕様書P2 2.(1) 部屋の設置 ②学習室 仕様書P3 4.(2) 学習支援 ③個別に取り組むオンデマンド学習 | 通常、小学1年生から小学3年生の利用は想定しており、支援員の対象ではありません。しかし、体験会等において小学3年生が入室することは想定されます。オンデマンド学習については学習に不安を感じている児童生徒も想定されますので、小学1年生から中学3年生の学習動画等があることを想定しています。 |
| | 3 | 支援員との相談内容はどのような相談を想定しているのか。運営上の問い合わせ、利用者の生活に関わる相談など。 | 仕様書P3 4.(3) 相談支援 | 児童生徒とのコミュニケーションを想定しており、運営上の問い合わせについては受託者、具体的な悩み等が出てくれば相談員に相談していただくことを想定しています。 |
| H | 1 | 案件仕様書上の業務内容3 支援員の配置、および4 KOPにおける支援内容に関する質問です。支援員による一斉授業の開催頻度はどの程度を想定されておりますでしょうか。開室中は毎日開催、週に1度程度、月に1度程度など、目安があればご教示ください。 | 仕様書P2 3.支援員の配置 仕様書P3 4.(2) 学習支援 ①全学年共通の一斉ライブ授業 | 一斉ライブ授業の開催回数・頻度については定めておりません。ただし、登校確認や健康観察等のために一斉ライブを使用することは考えられません。 |
| | 2 | 案件仕様書上の業務内容3 支援員の配置に関する質問です。支援員は全学年での一斉授業、児童生徒からの質問などへの対応、継続的な利用を促すための声掛け、児童生徒間でのトラブル対応、などが必要とありますが、これら業務を同一の支援員が対応する必要がありますでしょうか。それとも業務内容ごとに異なる支援員が対応してもよろしいでしょうか。 | 仕様書P2 3.支援員の配置 | 異なる支援員が対応することも想定しております。 |
| | 3 | 案件仕様書上の業務内容6に存在する利用者IDの付与についての質問です。現在弊社で企画している内容において、利用者IDの発行にはメールアドレスが必要となる方法を想定しておりますが、問題ございませんでしょうか。 | 仕様書P4 6.利用者IDの付与 | GIGA端末でのメール利用は想定しておりません。 |

| | | | | |
|---|---|--|--|---|
| I | 1 | 本事業における課題や事業者に求めたいこと等ございましたらご教示ください。 | | 実施要領および委託仕様書に記載していることを想定しております。 |
| | 2 | 令和6年度の本事業における参加者数についてご教示ください。 | | 本事業は今年度から開始しますので、令和6年度の実績はございません。 |
| J | 1 | 本業務仕様書内「4. KOPにおける支援内容」中の、 (2) ②各学年カリキュラムに則った動画学習に関して、質問させていただきます。 ・本項における「動画学習」とは、いわゆる講義形式の受動的な動画（例：講師による一方向の授業動画）のみを指すものでしょうか。 ・あるいは、児童生徒が対話的にナビゲートされながら進める形式の、対話型・アニメーション型の学習コンテンツも「動画学習」に含めてご提案可能でしょうか。 | 仕様書P3 4.(2)学習支援 ②各学年カリキュラムに則った動画学習 | 児童生徒が利用しやすい、取り組みたいと考えられるものが望ましいため、講義形式だけではなく、対話型・アニメーション型の学習コンテンツも委託事業費内であれば提案可能です。 |
| | 2 | 本業務仕様書内「4. KOPにおける支援内容」中の、(2) ③「本市の校内サポートルームや教育支援センター利用者（小学1年生～3年生までの約500名）のうち、希望する者も利用時間を限定して視聴できる」に関して、質問させていただきます。 ・当該対象児童生徒の人数は月単位などで変動する想定でしょうか。 ・業務運営上、IDや体制を整備するにあたり、対象者数の確定（もしくは見込み人数の確定）は、いつまでに行われる予定でしょうか。 ・当該利用者に対する「利用時間の限定」は、システムの制御（例：IPアドレスや端末情報によるアクセス制限、または時間帯による自動制限）を必要とするものか、もしくは、利用者への周知や運用管理等によって対応する形式も許容されるものかをご教示ください。 | | 校内サポートルームや教育支援センターにおける利用者は変動することを想定しています。 8月に体験入学を行った後、利用の申込みを受け付け、対象者数を確定する予定です。 利用者に対する「利用時間の制限」は10時から15時を想定しています。しかし、カリキュラムに則った動画学習及びオンデマンド学習については、開室時間外も利用できることを想定しています。 一方、小学1年生～3年生までの500名についてはチャットや一斉ライブ授業にアクセスはできないが、動画学習やオンデマンド学習は10時から15時の中で利用できることを想定しています。 |
| K | 1 | チャット内の会話履歴を表示するため、および今ログインしていないユーザーがログイン後にチャットを受け取るためにも、データ保持は必須と考えています。各ユーザーの履歴表示やチャット受け取り以外には利用しないことを前提に、データ保持は可能でしょうか？ | 仕様書P5 10.個人情報の取扱い | 記録が残らないことを想定しており、「データ保持」は考えておりません。 |